

ポイント

◇◆特集◆◇

★NEXCO中日本における包括的提携協定と災害時の相互協力★

(NEXCO中日本 企画本部経営企画部経営企画チーム)

NEXCO中日本では、高速道路事業及び関連事業を通じて、地域社会の発展と暮らしの向上、日本経済全体の活性化、そして世界の持続可能な成長に貢献していくことを使命としています。これから、当社がこうした使命を、より一層効果的に果たしていくための取り組みの一環として沿線自治体と締結を行ってきた包括的提携協定とこれに基づく災害時の相互協力について、ご紹介させていただきます。

◇◆訴訟事例紹介◆◇

★ 夜間に自転車で走行中に、自動車の前照灯に眩惑されて側溝に転落し
負傷した事故について、道路の管理瑕疵が争われた事例★

<平成19年11月30日 高知地裁判決>

(国土交通省 道路局 道路交通管理課)

【事案の概要】

夜間に自転車が市道を走行中に、T字路の交差点にさしかかった際、接続する道路を走行していた自動車の前照灯に眩惑されて、前方を視認できない状態で右折し、側溝に転落し後遺症を伴う負傷をした。

本件事故の発生は、転落事故現場に防護柵の設置などの転落防止措置が講じられてなく、市道の設置・管理の瑕疵によるものであるとして、道路管理者に対し治療費等の賠償を請求。

【判決要旨（請求棄却）】

本件交差点付近の構造、状況からすれば、右折箇所を見誤る可能性がさほど高いとはいえないことに加えて、本件道路の利用は周辺住民らが中心で、交差点付近の構造や状況を熟知していると推認されることも考慮すれば、通常有すべき安全性を欠いているとまでは認められない。仮に本件道路が通常有すべき安全性を欠いて違法であるとしても、その瑕疵と本件転落事故との間に因果関係は認められない。

◆◆TOPICS◆◆

★東京都における視覚障害者のための道案内システムの実験★

(NPO法人 ことばの道案内 / 東京都 建設局 道路管理部 安全施設課)

NPO法人「ことばの道案内」と東京都建設局は、ユビキタス技術を活用し、歩道等を利用する視覚障害者の方に、行き先の情報を音声で提供する、「道案内システム」の検討を行っています。本稿では、昨年度に関係自治体や鉄道事業者等と連携し、高田馬場駅周辺と千駄ヶ谷駅周辺で実施した実証実験の内容について報告します。

◆◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◆

★沖縄西海岸道路（那覇西道路）・那覇港臨港道路（空港線）の供用★

(内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課)

沖縄西海岸道路・那覇港臨港道路は、沖縄本島中南部の西海岸地域における渋滞緩和、物流の効率化、さらには産業の振興に寄与する道路として整備が進められ、今年の8月に一部区間が供用開始となりました。

本稿では、世界で初めての工法を用いた沈埋トンネルと、供用直後におけるその供用効果についてご紹介します。

.....

★ 千葉県の道路管理の取り組み★

～橋梁長寿命化修繕計画及び道路アダプトプログラム～

(千葉県 県土整備部 道路計画課・道路環境課)

本稿では、昨年9月に策定した「千葉県橋梁長寿命化修繕計画」と、地域住民等と協働と連携を図り進める「千葉県道路アダプトプログラム」についてご紹介します。

.....

★ 【君津新橋】コンクリートローゼアーチ橋の

吊材破断に伴う復旧事例について★

(千葉県 君津市 建設部)

本稿では、橋梁の維持管理や長寿命化業務の一例として、アーチ部材と下弦材を繋ぐ吊材PC鋼棒の破断に伴い、橋梁の安全性を確保しながら段階的に補修工事を実施した君津新橋の復旧事例についてご紹介します。

◆◆編集後記◆◆

運動不足に陥ると、筋力の衰えとともに、頭痛や肩こり、代謝機能の低下による生活習慣病や血流の悪化などを引き起こし、体調不良につながります。そこで、これまで定期的に運動をする機会がほとんどなかった私ですが、日頃の運動不足を解消するため、休日を利用してウォーキングをすることにしました。

ウォーキングは、「有酸素運動の王様」と呼ばれ、運動強度（運動する本人の身体能力を基準として数値で表したもの）も、同じ有酸素運動のなかまであるジョギングや水泳ほど高くないことから手軽に始めることができ、場所や時間を選ばず特定の道具も必要無いため、自分のペースで続けることができます。また、適度な運動は、ストレス解消にもつながるといいます。さらに有酸素運動は、「20分以上の運動」をすると脂肪が燃焼しはじめるといわれており、ダイエットにも効果的です。

ウォーキングをはじめて約4ヶ月。地元をウォーキングしていますが、近所なのに知らなかったお店を見つけたり、普段曲がらない路地に足を踏み入れて近道を見つけたりと、知らずに過ごしていた地元の一面を知り、ウォーキングが段々と楽しくなってきました。そこで、今度は、自然と触れ合いながらウォーキングすることができないかと思い、ウォーキングスポットを探してみたところ、(社)日本ウォーキング協会により選定された「美しい日本の歩きたくなるみち500選」を見つけました。

この協会では、「楽しみながら歩けば風の色がみえてくる」をテーマに、明るく、元気な、楽しいウォーキングを広めており、定期的に500ルートのみちを歩くウォーキング大会を開催しています。ルートの選定条件は、老若男女、誰もが親しみやすく、安全に歩くことができ、難所がなく、かつ眺望にすぐれ、外国人にも「ビューティフル」と言われるようなみちであることや、5キロから20キロ内の距離であることから、初心者の方でも参加することができそうです。

運動不足を解消する目的ではじめたウォーキングですが、気持ちをリフレッシュすることができるため、ストレス解消にもつながり、心の健康づくりにも効果的です。また、血行が促進されたためか、体調も良くなってきたように感じています。これからもウォーキングをできる限り続けて、健康な体と心づくりに努め、できればいつか、風の色をみてみたいと思います。(K)